

令和8年度

松ヶ丘地内水位圧力調整弁修繕業務

特記仕様書

岩沼市上下水道部上下水道施設課

1. 総則

- (1) 本特記仕様書は、岩沼市水道事業管理者が施行する松ヶ丘地内水位圧力調整弁修繕業務に適用する。
- (2) 本業務は、請負契約書及び水道工事標準仕様書（（社）日本水道協会発行）、共通仕様書（宮城県土木部）並びに工事に関する岩沼市の諸規程等により施工すること。それ以外については、監督職員の指示に従うこと。

2. 業務の概要

本業務は、水位圧力調整弁の機能を維持するため摩耗及び経年劣化部品等を交換する分解整備である。

履行箇所は、岩沼市松ヶ丘四丁目1－12 地先 である。

業務の内容は、次のとおりとする。

3. 設備機器構成

- (1) 水位圧力調整弁 1台

4. 整備範囲

- (1) 水位圧力調整弁の分解
- (2) 水位圧力調整弁の洗浄及び清掃
- (3) 摩耗劣化部品等の交換
- (4) 水位圧力調整弁の組立
- (5) 総合試運転調整

※ 整備機器台数 1台

5. 機器仕様

(1) 水位圧力調整弁

整備機種 : MRC-500型

口径 : $\phi 150$

製造番号 : 908-1155-1

製作年 : 1991年 (設置後 35年経過)

(2) 使用材料 名称及び数量

使用材料	寸法	単位	数量
カバーOリング	$\phi 150$	本	1
ピストンパッキン	$\phi 150$	本	1
バルブシート	$\phi 150$	本	1
インジケーター台Oリング	$\phi 150$	本	1
減圧パイロット弁用パッキン	3/8B	式	1
Vポート	$\phi 150$	台	1
インジケーター部	$\phi 150$	式	1
スピードコントロールバルブ	3/8B	個	1
Y型ストレーナー	3/8B	個	1
全開弁(アングル弁)	3/8B	式	1
操作配管用ボール弁	3/8B	個	4
SUSボール弁	3/8B	個	2
メートルコック	3/8B	個	2
圧力計	3/8B	個	2
小型安全パイロット弁	3/8B	台	1
雑材		式	1

6. 使用材料

- (1) 使用材料は、設計図書に記載されたとおりとする。設計図書に記載された材料と同等の機能を有する材料を使用する場合には書面により監督職員の承諾を得ること。
- (2) 業務着手前に材料検査(確認)を行い、監督職員の承諾を受けること。
- (3) JIS、JWWA 規格品以外の二次製品及び工場製作品については、必要とされる書類等を提出し、監督職員の承諾を得た上で製作を開始すること。

7. 準備工

- (1) 整備にあたっては、整備の着手に先立ち道路使用の許可申請を必要とする場合においては、所轄警察署に手続きを行い安全対策及び生活道路の確保等について十分協議を行うものとする。
- (2) 整備箇所が存在する地下弁室設備等については、事前調査を行うとともに位置、構造、種別について熟知し、作業員に至るまで設備の全容、取り扱い、措置方法等について周知徹底を図り、事故防止に努めること。
- (3) 業務に支障となる設備物または地上工作物等を発見した場合は、速やかに監督職員へ報告の上、必要とされる場合には調査結果を書類等により監督職員に報告するものとする。

8. 安全対策

- (1) 通行人及び通行車両の安全を期すために必要に応じた措置を講じること。
- (2) 修繕業務履行中に事故等が発生した場合は、人命を第一として直ちに業務を中断し、関係機関に適切に連絡・報告を実施すること。また、発注者に事故の原因、経過及び被害内容を報告すること。
- (3) 酸素欠乏事故が懸念される地下空間での作業となるため、酸素欠乏危険作業主任者を定め、有資格者が作業前に酸素濃度や有毒ガスの有無を測定・記録し、安全を確認した上で作業を実施すること。

9. その他

- (1) 本特記仕様書に定めない事項及び疑義が生じた事項については、監督職員との打ち合わせの上、実施するものとする。
- (2) 業務書類の提出及び保管等については、ファイリング方法等を監督職員と協議し提出すること。
- (3) 業務名表示板の記載事項等については、監督職員と協議し、作成及び設置すること。
- (4) 積算において、交通誘導警備員の単価については、宮城県の労務設計単価を採用している。

10. 暴力団等の排除について

- (1) 受注者が、この契約の履行期間中に岩沼市入札契約暴力団等排除要綱第3条に基づく指名停止措置を受けたときには、契約を解除することがある。
- (2) 受注者は、岩沼市入札契約暴力団等排除要綱第3条に該当し、岩沼市から指名停止を受けている者に、この契約の全部及び一部の下請負、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託させた者が、岩沼市入札契約暴力団等排除要綱第3条に該当すると認められるときは、当該下請負契約等の解除を求めることがある。
- (3) 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託させた者は、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときには、同様の措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。